

## 令和6年度 第1回幕別町社会教育委員会報告書

- 1 日 時 令和6年6月27日(木) 午後3時～午後4時5分
- 2 場 所 教育委員会会議室
- 3 出席者
  - (1) 委員13人(森委員、鳥毛委員欠席)
  - (2) 教育委員会  
笹原教育長、白坂教育部長、石田生涯学習課長、岩岡図書館長、添田主幹、松田社会教育係長、吉田社会体育係長、土井生涯学習係長、森図書係長、有田主査、瀧川主任
- 4 会議次第
  - (1) 委嘱状交付  
⇒教育長から委員へ委嘱状を交付
  - (2) 教育長あいさつ  
⇒笹原教育長の挨拶
  - (3) 社会教育委員紹介  
⇒名簿順に自己紹介
  - (4) 教育委員会職員紹介  
⇒教育部長以下出席職員の自己紹介

※ 教育長、教育部長は他の公務のため退席

- (5) 役員選出  
前段、生涯学習課長から社会教育委員の職務等(資料1)について説明。  
  
○井原委員から委員長に原田委員、副委員長に森委員との推薦があった。  
⇒委員全員承認。(委員長 原田啓二)(副委員長 森浩嘉)
- (6) 委員長挨拶  
⇒原田委員長の挨拶
- (7) 議事
  - ・報告第1号 令和5年度社会教育関係事業の実施状況について  
⇒各担当係長から報告。(主要な事業を抜粋して説明)  
  
○質疑等なし。
  - ・報告第2号 令和6年度教育行政執行方針について  
⇒社会教育係長から報告。  
  
○質疑等なし。
  - ・報告第3号 令和6年度社会教育関係予算について  
⇒各担当係長から説明。

○質疑等なし。

- ・議案第1号 令和6年度社会教育関係事業計画について  
⇒各担当係長から説明。(主要な事業を抜粋して説明)

- 宮本委員→パークゴルフ人口の推移とナウマン象化石発掘の事業内容を伺いたい。
- 石田課長→資料3として配布しています施設利用状況でパークゴルフコースの利用人数を記載させていただいている。人数については以前までカウントが難しかったが、昨年度からセンサーによりカウントを開始したことにより人数が増減しているコースはあるが、大会等を通じてプレイする年代の広がりを感じているところ。
- 添田主幹→ナウマンゾウの足跡化石は上の層から順番に発掘しており、連携事業として忠類中学校で発掘体験、発掘地の石を使ったモザイクアートの作製と展示、地域連携として特別仕様のナウマンじゅうの販売、ミニツアーの実施などを行っている。
- 高道委員→資料3に関連して、札内スポーツセンターの利用人数は全体では増加しているが、トレーニング室は年々減っている。利用料金や器具等に原因は。
- 石田課長→コロナで器具を使うトレーニング室の利用は厳しい状況にあったが、その後はよつ葉アリーナや芽室に新しい施設ができ、本格的なトレーニングをしたい方はそちらに行っている部分もあると思う。健康目的で使っている方は今も多い。
- 高道委員→トレセンと比べても、スポセンの器具は古いと感じるものもある。
- 石田課長→補助金の関係上、単年度に1つの器具しか更新できない事情もあり、更新が追い付いていない状況。指定管理者とも協議し、利用者を増やせるよう協議していきたい。

(8) その他

- ・令和6年度社会教育委員関係研修会開催予定  
⇒社会教育係長から十勝東部4町社会教育委員研修会等について説明。
- ・次回会議開催日程  
⇒社会教育係長から説明。日程については十勝東部4町社会教育委員研修会と同日としたい。

(図書館長から情報提供)

6月に文部科学省が発表した図書館・書店等連携実践事例集のなかで、幕別町図書館の書店・福祉事業所との取組が紹介されている。ホームページでも見れるのでご参照されたい。